

**【表紙】**

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年11月8日
【四半期会計期間】	第87期第2四半期（自 2019年7月1日 至 2019年9月30日）
【会社名】	不二硝子株式会社
【英訳名】	FUJI GLASS CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 小 熊 信 一
【本店の所在の場所】	東京都墨田区文花二丁目15番9号
【電話番号】	03(3617)5111（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役 丸 山 光 二
【最寄りの連絡場所】	東京都墨田区文花二丁目15番9号
【電話番号】	03(3617)5111（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役 丸 山 光 二
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第86期 第2四半期 連結累計期間	第87期 第2四半期 連結累計期間	第86期
会計期間	自2018年4月1日 至2018年9月30日	自2019年4月1日 至2019年9月30日	自2018年4月1日 至2019年3月31日
売上高 (千円)	1,333,115	1,258,357	2,474,713
経常利益 (千円)	58,877	82,272	51,314
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	36,279	51,539	115,000
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	258,576	107,960	212,489
純資産額 (千円)	2,755,099	2,800,504	2,709,012
総資産額 (千円)	3,922,811	3,954,140	3,832,970
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	17.65	25.07	55.94
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	68.2	68.8	68.6
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	82,397	88,838	246,241
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	29,803	34,011	48,204
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	58,415	43,880	104,624
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高 (千円)	427,196	633,784	622,838

回次	第86期 第2四半期 連結会計期間	第87期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自2018年7月1日 至2018年9月30日	自2019年7月1日 至2019年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	9.82	15.19

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1) 財政状態及び経営成績の状況

##### 財政状態

##### (総資産)

当第2四半期末における総資産は、前連結会計年度末と比較して121百万円増加し3,954百万円となりました。主な要因は、商品及び製品が32百万円減少した一方で、投資有価証券が77百万円、受取手形及び売掛金(純額)が42百万円及び現金及び預金が19百万円増加したことによるものであります。

##### (負債)

負債総額につきましては、前連結会計年度末と比較して29百万円増加し1,153百万円となりました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金が15百万円減少した一方で、繰延税金負債が20百万円及び未払法人税等が18百万円増加したことによるものであります。

##### (純資産)

純資産総額につきましては、前連結会計年度末と比較して91百万円増加し2,800百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が52百万円及び利益剰余金が36百万円増加したことによるものであります。

##### 経営成績

当社グループの2020年3月期第2四半期の売上高につきましては、前年同四半期と比較して主にアンプル及びその他の売上が減少したため昨年実績を下回り、売上高1,258百万円(前年同期比5.6%減)となりました。

利益面につきましては、人員減に伴う労務費減少や稼働率・製造歩留りの向上及びさらなる経費削減に取り組んだ結果、営業利益69百万円(前年同期比46.8%増)、経常利益82百万円(前年同期比39.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益51百万円(前年同期比42.1%増)とそれぞれ増加しました。

##### キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ10百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には633百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、88百万円(前年同四半期は82百万円の資金増加)となりました。これは主に売上債権の増加42百万円、未収入金の増加10百万円及び法人税等の支払額13百万円があった一方で、税金等調整前四半期純利益が82百万円、減価償却費が27百万円、たな卸資産の減少27百万円及び未払消費税等の増加13百万円によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、34百万円(前年同四半期は29百万円の資金減少)となりました。これは主に定期預金の払い戻しによる収入106百万円があった一方で、定期預金の預け入れによる支出119百万円及び有形固定資産の取得による支出19百万円によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、43百万円(前年同四半期は58百万円の資金減少)となりました。これは主に新規の長期借入金による収入50百万円があった一方で、長期借入金の返済による支出77百万円及び配当金の支払による支出15百万円によるものであります。

(2) 経営方針・経営戦略等

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが定めている経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	8,000,000
計	8,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (2019年9月30日)	提出日現在発行数(株) (2019年11月8日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	2,142,000	2,142,000	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	2,142,000	2,142,000	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額 (千円)	資本準備金残 高 (千円)
2019年7月1日～ 2019年9月30日		2,142,000		107,100		582

(5) 【大株主の状況】

2019年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式(自己株式を除く。)の総数 に対する所有株式数の 割合(%)
小熊 信一	千葉県市川市	980	47.71
小熊 雄二	福島県いわき市	123	6.00
小熊 千恵子	東京都文京区	116	5.65
前田硝子株式会社	東京都品川区東大井1-6-1	86	4.19
株式会社みずほ銀行	東京都千代田区大手町1-5-5	75	3.67
中村 昭雄	神奈川県横浜市	54	2.65
大阪硝子株式会社	大阪府大阪市北区同心2-4-17	31	1.50
菊池 方子	埼玉県所沢市	30	1.45
末松 國彦	福岡県行橋市	28	1.39
東京東信用金庫	東京都墨田区東向島2-36-10	28	1.37
中央商工株式会社	東京都中央区日本橋浜町2-44-4	28	1.37
計		1,583	77.02

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2019年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 86,200	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 2,051,400	20,514	-
単元未満株式	普通株式 4,400	-	-
発行済株式総数	2,142,000	-	-
総株主の議決権	-	20,514	-

(注) 単元未満株式数には、当社所有の自己株式が43株含まれております。

【自己株式等】

2019年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数 (株)	他人名義所有株式数 (株)	所有株式数の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有株式数の割合 (%)
不二硝子株式会社	東京都墨田区文花二丁目15番9号	86,200	-	86,200	4.02
計		86,200	-	86,200	4.02

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（2019年7月1日から2019年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、監査法人元和による四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	583,661	602,854
受取手形及び売掛金(純額)	2 597,759	2 639,946
有価証券	234,758	240,019
商品及び製品	317,768	285,380
仕掛品	3,393	3,102
原材料及び貯蔵品	48,422	53,751
未収入金	30,581	40,588
その他	4,256	1,026
<b>流動資産合計</b>	<b>1,820,602</b>	<b>1,866,670</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	344,611	338,849
機械装置及び運搬具(純額)	90,756	94,643
土地	442,518	442,518
建設仮勘定	11,304	8,138
その他(純額)	4,250	5,654
<b>有形固定資産合計</b>	<b>893,441</b>	<b>889,805</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>2,503</b>	<b>2,340</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,070,100	1,147,405
繰延税金資産	12,154	13,394
その他	41,785	41,831
貸倒引当金	7,617	7,307
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>1,116,422</b>	<b>1,195,324</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>2,012,367</b>	<b>2,087,470</b>
<b>資産合計</b>	<b>3,832,970</b>	<b>3,954,140</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	131,516	133,565
1年内返済予定の長期借入金	135,400	120,200
未払法人税等	14,472	32,594
未払事業所税	7,259	3,616
賞与引当金	59,780	58,662
その他	106,278	115,686
流動負債合計	454,706	464,325
固定負債		
長期借入金	106,800	94,400
繰延税金負債	258,583	279,498
役員退職慰労引当金	166,270	171,223
退職給付に係る負債	108,781	115,365
資産除去債務	28,816	28,824
固定負債合計	669,251	689,311
負債合計	1,123,958	1,153,636
純資産の部		
株主資本		
資本金	107,100	107,100
資本剰余金	582	582
利益剰余金	1,903,399	1,939,520
自己株式	33,848	33,848
株主資本合計	1,977,233	2,013,354
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	652,471	705,257
その他の包括利益累計額合計	652,471	705,257
非支配株主持分	79,307	81,891
純資産合計	2,709,012	2,800,504
負債純資産合計	3,832,970	3,954,140

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	1,333,115	1,258,357
売上原価	1,071,953	968,764
売上総利益	261,161	289,592
販売費及び一般管理費	213,685	219,918
営業利益	47,475	69,674
営業外収益		
受取利息	15	43
受取配当金	9,244	9,516
受取賃貸料	4,235	4,077
その他	2,068	2,432
営業外収益合計	15,564	16,069
営業外費用		
支払利息	1,501	1,034
賃貸費用	2,660	2,436
営業外費用合計	4,162	3,471
経常利益	58,877	82,272
税金等調整前四半期純利益	58,877	82,272
法人税、住民税及び事業税	18,109	31,165
法人税等調整額	1,020	4,066
法人税等合計	19,130	27,098
四半期純利益	39,747	55,173
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,468	3,634
親会社株主に帰属する四半期純利益	36,279	51,539

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	39,747	55,173
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	218,829	52,786
その他の包括利益合計	218,829	52,786
四半期包括利益	258,576	107,960
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	255,108	104,326
非支配株主に係る四半期包括利益	3,468	3,634

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	58,877	82,272
減価償却費	30,542	27,678
賞与引当金の増減額(は減少)	1,391	1,118
貸倒引当金の増減額(は減少)	110	273
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	4,697	4,953
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	3,306	6,583
受取利息及び受取配当金	9,260	9,559
支払利息	1,501	1,034
売上債権の増減額(は増加)	98,006	42,223
たな卸資産の増減額(は増加)	139,004	27,350
未収入金の増減額(は増加)	14,445	10,007
仕入債務の増減額(は減少)	48,992	2,048
未払消費税等の増減額(は減少)	12,637	13,750
その他の支出	10,044	11,884
小計	90,816	90,605
利息及び配当金の受取額	9,259	9,551
利息の支払額	1,467	1,020
法人税等の支払額	16,210	13,042
法人税等の還付額	-	2,743
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>82,397</b>	<b>88,838</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	128,812	119,815
定期預金の払戻による収入	111,807	106,307
有形固定資産の取得による支出	11,096	19,679
投資有価証券の取得による支出	769	777
その他の支出	933	46
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>29,803</b>	<b>34,011</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	50,000	50,000
長期借入金の返済による支出	92,000	77,600
配当金の支払額	15,365	15,230
非支配株主への配当金の支払額	1,050	1,050
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>58,415</b>	<b>43,880</b>
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	5,821	10,946
現金及び現金同等物の期首残高	433,017	622,838
現金及び現金同等物の四半期末残高	427,196	633,784

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 受取手形裏書譲渡高

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
受取手形裏書譲渡高	127,397千円	112,004千円

2 資産の額から直接控除している貸倒引当金の額

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
受取手形及び売掛金(純額)	756千円	793千円

3 四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、前連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の前連結会計年度末日満期手形が前連結会計年度末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
裏書譲渡手形	13,405千円	-千円

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費の主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
運賃及び荷造費	27,456千円	28,275千円
役員報酬	39,426	40,412
給料及び賞与	59,224	61,479
退職給付費用	3,892	4,840
役員退職慰労引当金繰入額	4,697	4,953
賞与引当金繰入額	12,948	13,076
減価償却費	3,278	3,440

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
現金及び預金勘定	529,024千円	602,854千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金等	164,574	209,089
有価証券勘定	62,746	240,019
現金及び現金同等物	427,196	633,784

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

配当支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年6月28日 定時株主総会	普通株式	15,418	7.50	2018年3月31日	2018年6月29日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

配当支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年6月27日 定時株主総会	普通株式	15,418	7.50	2019年3月31日	2019年6月28日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間  
(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(金融商品関係)

当第2四半期連結会計期間末(2019年9月30日)

金融商品の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(有価証券関係)

当第2四半期連結会計期間末(2019年9月30日)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動があるものの企業集団の事業の運営において重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(デリバティブ取引関係)

当第2四半期連結会計期間末(2019年9月30日)

当社グループはデリバティブ取引を全く利用していないため、該当事項はありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	17円65銭	25円07銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	36,279	51,539
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	36,279	51,539
普通株式の期中平均株式数(千株)	2,055	2,055

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

# 独立監査人の四半期レビュー報告書

2019年11月8日

不二硝子株式会社  
取締役会 御中

監査法人 元和

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 加藤 由久

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 中川 俊介

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている不二硝子株式会社の2019年4月1日から2020年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（2019年7月1日から2019年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

## 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

## 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、不二硝子株式会社及び連結子会社の2019年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

## 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。  
2. XBR Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。